

1. プログラム概要

プログラム名	韓国短期語学留学 @大邱大学校(DU)
実施期間	2023年2月6日(月)から24日(金)までの3週間
対象	韓国語や文化交流に興味がある学生
目的及び内容	韓国随一の広さを誇る協定校・大邱大学校にて、韓国語を学ぶ。また、韓国語学習以外に、主に大邱大学校日本語学科の学生などを交流を行う。文化体験には、料理体験、課外活動(遠足など)を含み、語学運用力と異文化理解の醸成を図る。

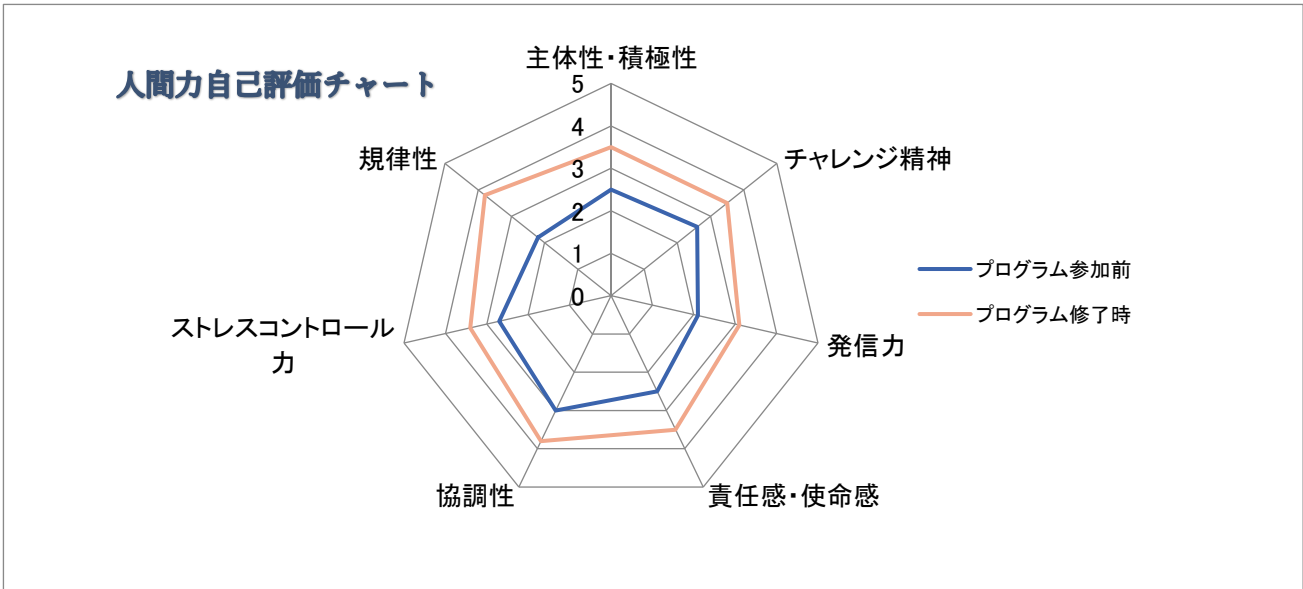
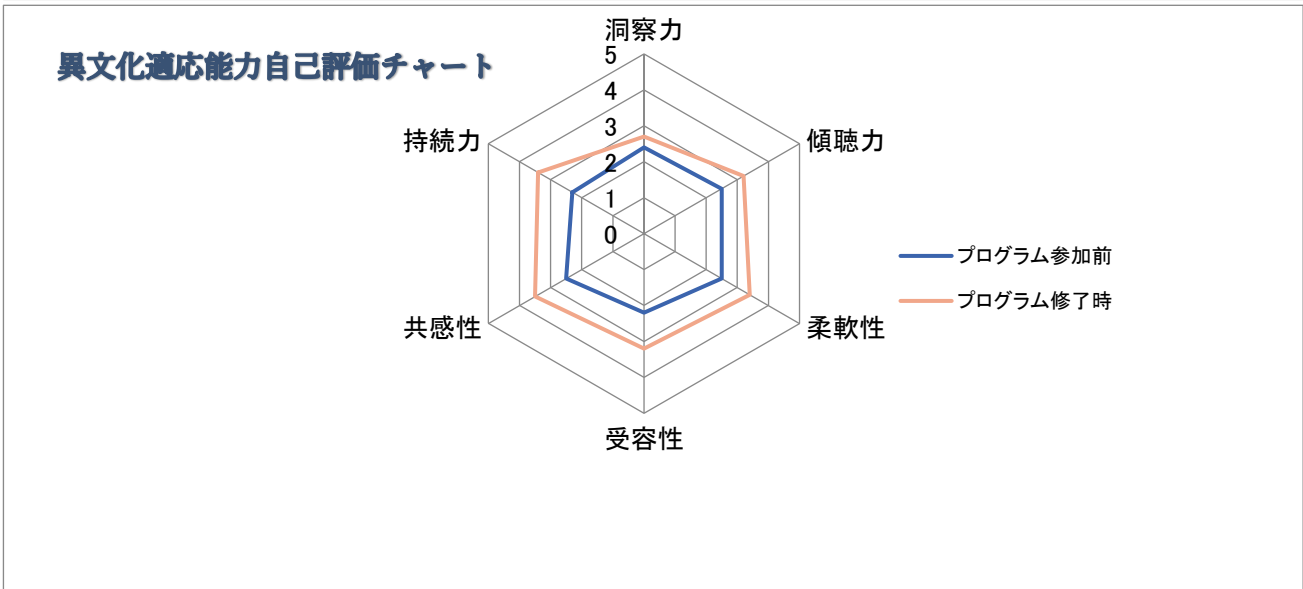
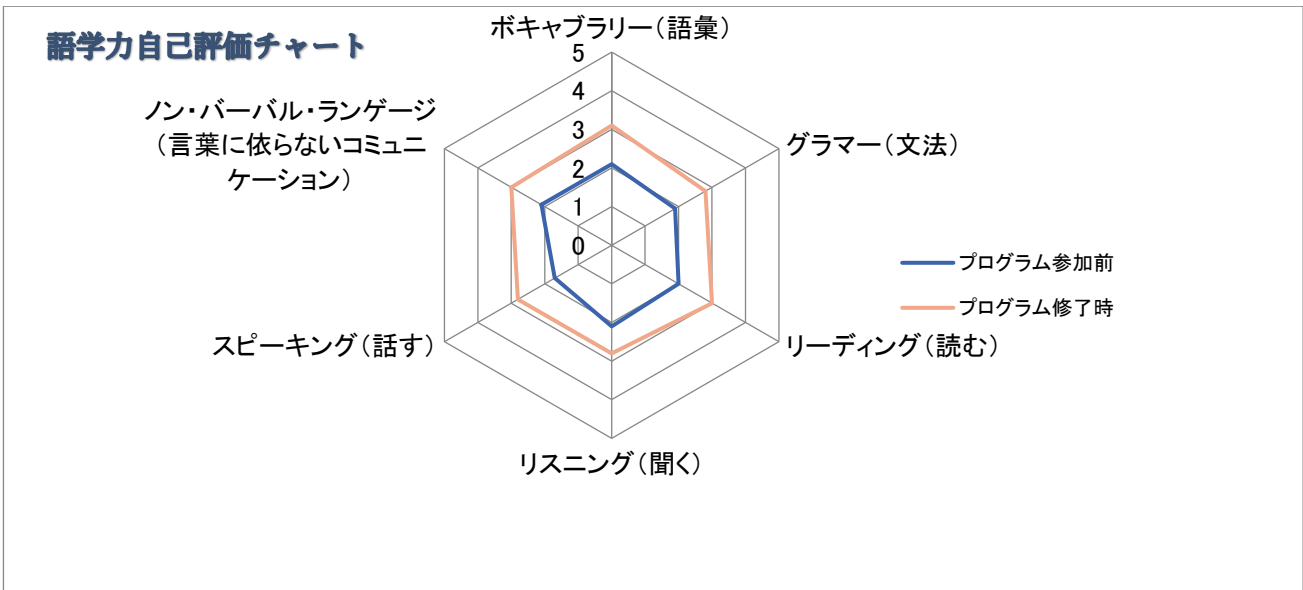
2. プログラム成果報告は下段表参照(全参加者のスコア平均)

項目	要素	参加前	修了時
コミュニケーション力	ボキャブラリー(語彙)	2.1	3.1
	文法	1.9	2.8
	リーディング(読む)	2.0	3.0
	リスニング(聞く)	2.1	2.8
	スピーキング(話す)	1.7	2.8
	ノン・バーバル・ランゲージ(言葉に依らないコミュニケーション)	2.1	3.0
語学力合計点		12.1	17.7

異文化適応能力	洞察力	2.4	2.7
	傾聴力	2.5	3.2
	柔軟性	2.5	3.4
	受容性	2.2	3.2
	共感性	2.5	3.5
	持続力	2.3	3.4
異文化適応能力合計点		14.7	19.7

人間力	主体性・積極性	2.5	3.5
	チャレンジ精神	2.6	3.5
	発信力	2.1	3.1
	責任感・使命感	2.5	3.5
	協調性	3.0	3.8
	ストレスコントロール力	2.7	3.4
	規律性	2.2	3.8
人間力合計点		18.2	24.8

3. 自己評価チャート



4. プログラム報告書

1 特に専念した学習項目を教えてください。
<ul style="list-style-type: none">●韓国語の文法●動詞や文法、スピーキングの練習●店でよく使う会話をよく練習した。注文の仕方など●運用力
2 その成果について教えてください。
<ul style="list-style-type: none">●今まで曖昧に使っていた文法とかもしっかり訂正できて使い方がしっかり分かった。●一人で注文や買い物ができるようになった。●独学で勉強していた時と実際に教えてもらうのでは明らかに違い、癖を直すのに苦しんだ部分もありましたが確実に力になっているので留学を決めてよかった●韓国に行く前は簡単な話、日常会話が少しできるぐらいでしたが、実際に行ってみると話すのも聞くのも思ったぐらいはできたけどちゃんと伝わってなかったり翻訳アプリを使わないといけなかったりした。成果として、基本的な日常会話、文法を授業で習ったのである程度意思疎通、聞き取りはできるようになりました。●また、自分が日本の時に学んだ文法とかは実際の韓国では使われてなかったりしたのでそれを知れたのも成果だし、その時はどういう表現を使うかは積極的に聞いてたのそれも成果になった。●扱える語彙が増え、会話に役立った。
3 現地大学や本学職員の対応はどうですか？
<ul style="list-style-type: none">●トラブルはたくさんあったがとてもやさしくてすぐに対応してくれた。●とても親切で親しみやすかった。日本語が話せる人がいた。●レベル分けテストが最初にあり、自分に合ったレベルでの勉強で、とてもよかった。●日本人の先生がいたので、安心だった。●すごく親切で、寄り添っていただいたので過ごしやすかったです。●メッセージでの意思疎通が難しい先生もいましたがすべての先生がフレンドリーで一緒に写真を撮ってくれたりご飯にも連れて行ってくれたので身近に接してくれてとてもうれしかった。反面、連絡忘れやミスとかが多かったので困る場面も多々ありました。●親切に授業をしてくださりました。問題などがあれば丁寧に対応してくれた。
4 大学・学校生活中、トラブルはありましたか？それをどのように解決したか教えてください。
<ul style="list-style-type: none">●寮の貸出布団代を出してくださいと言われたがもうそれはもう払わなくていいはずだと伝えすぐに解決した●集合場所が分からないことがあったけれど、先生とカカオトークでつながっているので聞いて解決した。●帰りのバスの手配がちゃんとできていなかった。自身でお金を入金して対処。●大学・学校生活中、トラブルは2つ。1つ目は、財布を無くしたことです。バスの中に落としてしまってそのままバスが行ってしまっただ。解決は大邱大学で留学生の手伝いをする学生の方に連絡をお願いし、その日の夜にバスの運転手の人と待ち合わせをして返ってきました。基本的には財布を失くしたら返ってこないようなので本当に幸運だったし探してくれた学生さんにもとても感謝。
5 その他（任意）
<ul style="list-style-type: none">●経済大学の学生を呼んで先生3人とピザパーティーを開いてくれた。
6 現地の人と交流して気づいた異なる習慣はありますか？異文化コミュニケーション・カルチャーショックを教えてください。
<ul style="list-style-type: none">●バスでは運転あらずぎで立っておけない。乗る意思がないと思われたらバスが止まってくれない。●トイレとシャワーが一緒。トイレにトイレットペーパーを流せない。●店のゴミとかが歩道に点々と集められていたり、ポイ捨てが多くて臭い。●キャッシュレス文化だからか個人経営？の店とかは現金での支払いの方が安かったりする。●バスが先払い、食べ物がすべて辛い。ほぼキャッシュレス。横断歩道が少ない。道路にポイ捨てが多い。●韓国人特有のバリバリ（早く早く）精神はたまに感じられました。

- 自分が気づいた習慣は2つあった。1つ目は、先輩、後輩文化です。例えば日本では年齢関係なく友達ですが、韓国では異なり同じ年に生まれた友人しか“友達”ではなく、それ以外は先輩・後輩ときっちりと別れています。当初は日本と同じように『先輩だけ友達』という感覚を強く持って接していましたが、それは日本の文化を知らない韓国人にとっては敬意を払っていない（生意気）に感じられると知り、初めて会う韓国人には先輩という意識をもって接しました。2つ目は、ご飯を残すことです。これは、事前に調べていて知っていた文化で内容としては全部食べてしまうと足りなかったのかなと店の人に思われてしまうので、「おいしかった、満腹です」の合図で残すということでした。しかし、韓国の友達や先輩に聞いてみると、そのような考えはなく別に自分のお金で払ったから残しても良いという考えでした。それはカルチャーショックでした。
- 外食した際などに食べ残すことが普通であった。バスの乗り降りのスピードが早い。

7 留学プログラムに参加して、身に着けることのできた知識やスキルはどんなものですか？

- 一番身についたスキルはみんなの通訳としてたくさん話したりしてトーク力が上がった。
- スピーキングスキル。
- 参考書だけでは学べなかった発音や、日常でよくつかう言葉などが学べた。
- 語学的なものが行く前よりも身についたのは当然ですが、留学というプログラムを借りて海外の雰囲気や海外に行く際の手続きなども一緒に身に着けることができたこと。
- 知識、語学量と待ちなどの文化。韓国人の話し方や日常生活の韓国特有のたくさん異文化な事柄。
- 初めて出会った人と短い期間の中で関係を築けるだけの協調性が身についた。

8 留学プログラムを通してどんなことを学びとりましたか？

- 一番上のクラスになって難しい内容に触れたりして韓国の経済、韓国人の性格、癖など、実際に韓国人の先生から学べた。
- 分からなくてもまずは話してみる。
- 想像していたよりも大変で、準備が大切であるということ。
- 言語の壁はやはり高いと思いましたが、マイナスのことよりもプラスになることの方が多かったです。実際に経験することは大事。
- 語学はもちろんですが大邱の方言や韓国人のスラング、メールの文字など実際に韓国に行ってみないとわからないこともたくさん学んだ。
- 語学なことじゃなくても韓国人の文化や接し方、どうすれば仲良くなれるかなど色々学ぶことができましたし大邱の歴史や町についても学んだ。
- コミュニケーションを取ることに、相手の目線に立つことの重要性を学んだ。

9 プログラムに参加して、自分に足りないと感じた知識やスキル等、学生が準備しておくよりよいことを教えて下さい。

- 先生の韓国語は全部聞きとれるが、お店とかのおじさんとか方言が強い人とかなり聞き取れなかったからリスニング力をあげないといけないと思った。翻訳機の papagp や地下鉄のアプリとか入れておくと便利。
- 知っている単語が少なかった。
- その国でのマナーや常識。
- 表現のスキルがやはり足りなかったなと思っています。次の学生には、実際に留学に行った方の話を沢山聞いておくことが重要になる。
- 語学はできるだけ勉強しておいた方が良かったと思った。
- 楽しめたけどもっと喋れたほうが楽しいのは間違いないのでできるだけたくさん勉強してくださいと伝えたい。
- 文化などもある程度は知っておいたほうがよいので韓国人とはできるだけ触れ合ったほうが良い。
- キャリアケースは大きめの方が良い。
- リスニング能力が足りないと感じた。聞く力を身に付けていくことと単語の勉強をしておくとういと思う。

10 制度 ●通学 ●学費 ●生活費 ●観光などで次の学生に勧めあげられるものはありますか？

- バスで基本的乗るときにカードタッチするが、バス降りた後また交通機関を利用するときは、そのバス降りる際にも出口でカードタッチすれば交通費が割引になる。
- 現金支払いの方が安い店がある。コンビニの 1 + 1 や 2 + 1 を利用したらお得。
- 我慢せずに行きたいところに行ってみる。

- たった3週間の留学だと思っても、週末の休暇もあり、吸収できることもたくさんあります。生活費が思ったよりかかるのでプログラムが始まる4ヶ月前からアルバイトを沢山して貯金をある程度作っていた方が良い。
- 観光の面では、行ったところすべて良かったので、絞るのは難しいので、実際に行きたいところとにかく行くことをお勧めします。
- 費用は全部込で20万って知ってた方がいいと思います。観光は大邱でいえばトンソンロや新世界、大学から40分くらいのキョンジュとかです。近くのほかの大学なども楽しかったです。
- 韓国の新幹線のようなものは料金が安いので釜山やソウルの都会に積極的に行ってほしい。

11 プログラムを修了し、帰国後はどんな学生生活の計画を立てていますか？卒業後の計画も踏まえて書いて下さい。

- TOPIKを取ったり、英語の勉強も頑張りたい。たくさん資格をとりたい。
- もっと韓国語に触れる時間を増やす。
- 勉強を続け、異文化を学ぶ。
- 7月に行われるTOPIKの検定を受けたい。また、実現するか分かりませんが、卒業後、ある程度お金が溜まればワーキングホリデーに参加したい。
- 修了後はとにかく韓国の企業に就職したいので帰国後はとにかく韓国語を勉強する事とTOPIKなどに挑戦していきたい。
- 4月には韓国の授業を取りたいと思う。語学だけでなく韓国の文化が学べそうな授業はどんどん参加していきたい。
- 学んだことを活かして就職活動に取り組む。卒業後も韓国語の勉強を継続することと、様々な国に行ってみたい。

12 その他、プログラムへの要望 ●意見がありましたら記入下さい。

- また韓国のプログラムがあったら参加してみたい。
- プログラムが始まるのがテスト終わってすぐとかだったのでもう少しゆとりが欲しかった。